

# ふくしま共創のまちづくり計画

## 東 部 地 区

作 成：東部地区地域の個性を生かした  
まちづくり計画策定懇談会  
事務局：東部支所内  
電 話：(024) 534-2471

### 地域ビジョン

「災害に強く、安全で安心して生活できるまち」

「自然と調和した、快適な生活環境が整備された魅力あるまち」

「地域活動が支えあう、子どもや高齢者にやさしいまち」

「歴史と自然資源を活用した、賑わいのある地域交流のできるまち」



【縄文時代を体感できる じょーもびあ宮畑】

### 地域の個性

【位置等】 当地区は、阿武隈川の東岸に位置し、岡山地区、月輪地区及び大波地区で構成されています。岡山・月輪地区は、本市の中心市街地にも近く、主要地方道福島・保原線沿いを中心に宅地化が進み、都市化が進行しています。大波地区は、相馬地方などへの交通の基幹となる東北中央自動車道をつなぐ国道115号が走り、山あいの農地と豊かな山林が広がっています。

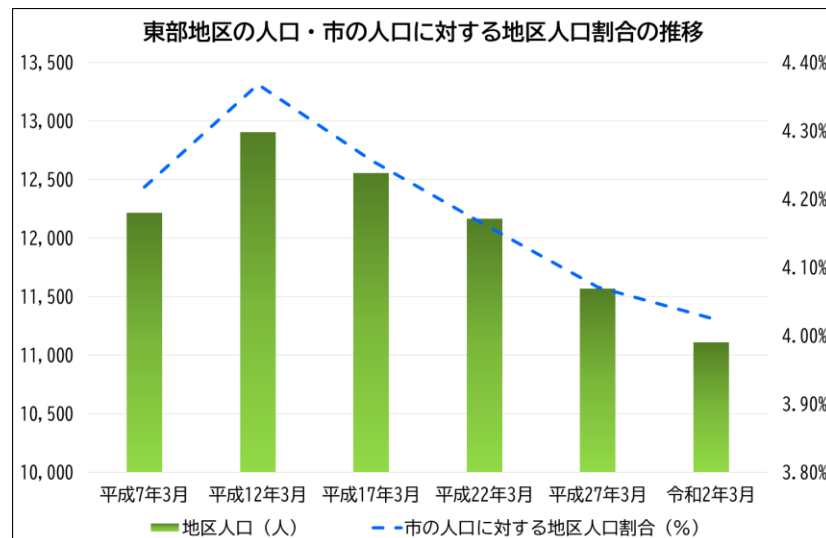
【産業】 福島工業団地は、本市の企業立地の拠点となっており、製造業を中心とする企業が立地しています。また、岡山・月輪地区の平野部には、肥沃な農地が広がっており、特に、都市農業としてハウス栽培によるキュウリの生産が盛んで、県内有数のおいしさと生産量を誇っています。

大波地区においては、中山間地の特性である寒暖差によって、おいしい米、野菜及び果樹の生産が行われています。

【自然環境】 阿武隈川沿いにはサイクリングロードが整備されており、小鳥の森ではバードウォッチングや里山の自然観察など、四季を通じて市民に親しまれています。

【民俗】 県指定重要無形民俗文化財の「岡山の水かけ祭り」や市指定無形文化財の「大波住吉神社の三匹獅子舞並びに鬼舞」など、民俗伝統が継承されています。

【史跡】 芭蕉ゆかりの「文知摺観音」をはじめ、国指定の「宮畑遺跡」や「大波城址」など、優れた歴史資源が数多く見られます。



東部地区の基礎データ (R2.9末現在)

項目	東部地区	市全体
面積	29.19km <sup>2</sup>	767.72km <sup>2</sup>
人口 (人)	11,126 (市全体の4.0%)	275,966
15歳未満	1,349 12.1%	31,659 11.5%
15~64歳	6,223 55.9%	161,424 58.5%
65歳以上	3,554 31.9%	82,883 30.0%
世帯数	4,776世帯	123,906世帯

### 地域の取り組みの実績

- 花いっぱい運動の推進：共同作業を通して地域環境の美観整備に取り組んでいます。
- 大波城址の環境美化活動：大波城址での清掃活動やひまわり畑づくりを通して、景観づくりや地域活性化に向けた取り組みを行っています。
- 町内会単位の自主防災組織の結成：地域防災力の向上に努めています。
- 見守り隊活動：小学校区ごとに見守り隊を組織し、地域ぐるみで児童の安全確保に努めています。
- ひとり暮らし高齢者昼食会、ふれあいサロン、子育て広場の開催と支援：参加者が気軽に交流できる場を作っています。
- 大波夏祭り、月輪夏祭り、岡山夏祭りの開催：世代間や地域住民同士のコミュニケーションづくりにつながっています。
- じょーもびあ宮畑活用推進協議会による「じょーもびあ宮畑まつり」、「じょーもびあふれあいウオーク」の開催：イベントを通じて地域の魅力を発信しています。
- 全市一斉清掃（春・秋）の実施：市が推進する「きれいなまちづくり運動」に協力しています。
- 東部地区敬老会の実施：長年社会に貢献された高齢者の方々に対し、地区をあげて敬老の意を表しています。
- 東部地区防災訓練の実施：防災体制の確立と地域住民の防災意識の高揚を図っています。
- 主要地方道福島・保原線整備促進期成同盟会への参加：地域の更なる発展と活性化を推進しています。
- 「ポイ捨てのない美しいまちづくり」の推進：当地区では当木町会がモデル地区の指定を受け、地域ぐるみで環境美化活動を行っています。
- 高齢者生活支援モデル事業の実施：当地区では慶河苑町内会がモデル地区の指定を受け、高齢者の生活支援に取り組んでいます。
- NPO法人0073による大波米、サツマイモ及び南高梅栽培：地域の資源を生かした6次化商品を開発するとともに、地域の魅力を発信し、移住者を増やすための活動を行っています。



【賑わいをみせる 大波夏祭り】

### 地域の強みとなる資源

- 自主防災組織育成指導事業  
組織的に災害時の被害軽減のための活動を行う自主防災組織の育成、指導を行う事業であり、地域の防災力向上が期待されます。
- ため池ハザードマップ作成事業  
浸水想定区域を把握するとともに、区域内に居住する市民等へ周知を図る事業であり、地域における速やかな自主的避難や危険回避行動につながることを期待されます。
- 公共下水道の整備  
生活環境の改善、公共用水域の水質保全等を目的に、公共下水道の整備を実施中です。
- 浸水対策事業（内水ハザードマップ作成）  
大雨時の河川氾濫による浸水区域（洪水ハザードマップ）や短時間の強雨による浸水区域（内水ハザードマップ）、土砂災害の危険箇所（土砂災害ハザードマップ）を示した区域図など、各種ハザードマップが作成されており、地域における速やかな自主的避難や危険回避行動につながることを期待されます。
- 多様性に富んだ魅力ある観光資源  
国史跡に指定された「宮畑遺跡」や縄文時代を体感できる「じょーもびあ宮畑」、芭蕉ゆかりの「文知摺観音」、県指定重要無形民俗文化財の「岡山の水かけ祭り」、市指定無形民俗文化財の「大波住吉神社の三匹獅子舞並びに鬼舞」、バードウォッチングができる「小鳥の森」など、様々な魅力ある観光資源を有しています。

## （6）魅力ある地域産業

県内有数のおいしさと生産量を誇るキュウリや、中山間地の特性を生かしたおいしい米、野菜などの生産が行われ、福島工業団地では、製造業を中心に様々な業種の企業が立地しています。

## （7）交通の要衝

本市と浜通りを結ぶ東北中央自動車道をつなぐ国道115号や、本市と伊達市を結ぶ主要地方道福島・保原線が走るなど交通の要衝になっています。

# 地域課題

- （1）子どもからお年寄りまで、誰もが快適で安心して住み続けることができるまちづくり
- （2）災害に対応できるインフラ整備と災害時における高齢者や障がい者、避難者への支援
- （3）災害時における避難所・避難場所の確保
- （4）少子高齢化の進行に伴う、町内会など地域活動の担い手の確保
- （5）町内会加入の促進
- （6）地域の資源を生かした、若者を中心とした移住の受け入れの推進及び遊休農地等の利活用
- （7）原子力災害からの復興・再生に向けた商品開発とブランド化
- （8）新型コロナウイルス感染拡大防止への取り組み
- （9）宮畑遺跡、文知摺観音、月輪渡跡、大波城址など歴史的資源の更なる活用
- （10）「岡山の水かけ祭り」や「大波住吉神社の三匹獅子舞並びに鬼舞」など伝統文化の継承と観光資源的活用

# 重点的な取り組み

## I 安全・安心

- 【方 針1】災害に強い、安全で安心して生活できるまちづくりを進めます。
- （継続）町内会などの地区パトロールにより確認した、道路や水路などの危険箇所について、市と情報共有しながら改善する活動を進めます。
- （継続）洪水ハザードマップや土砂災害ハザードマップなどの活用により、災害時の対策を講じます。
- （拡充）自主防災組織を再確認するとともに、その活性化と地域の防災施設（避難所やその経路、土嚢の配置状況など）の周知を図り、定期的に地域をあげた防災訓練を実施します。
- （新規）災害時要援護者（安全な場所に避難するにあたって支援が必要な方）のそれぞれの状況に応じた個別避難支援プランを作成する取り組みを進めることにより、地域で支えあい、助けあう安全・安心体制を強化します。
- （新規）洪水ハザードマップでは、当地区の平坦部のほとんどが浸水の可能性がある区域となっており、避難所・避難場所の不足が予想されることから、地区集会所など避難所・避難場所となる可能性のある施設を洗い出し、市とともに増設に向けた検討を進めます。

## II 地域コミュニティ

- 【方 針1】自然と調和した、快適な生活環境が整備された魅力あるまちづくりを進めます。
- （継続）豊かな自然を守るとともに、太陽光発電の設置など新たな土地開発においては、周囲の景観にマッチするよう事業主に求めます。
- （継続）各町内会及び各種団体による、不法投棄の監視や道路等の除草など、地区の清掃活動を推進します。
- （継続）町内会によるごみ集積所の管理やアメシロの防除など、衛生向上活動を推進します。

（継続）新たに当地区住民となる方も地域にとけ込みやすくするため、憩いの場を増やすなど魅力あるコミュニティづくりに努めます。

（新規）市が進めるICTを活用した業務の効率化について、町内会活動の中で検討を進めます。

（新規）自然の魅力を生かした、UターンやIターンを推進し、ふれあいのあるまちづくりを進めます。

【方 針2】地域資源や地域課題の情報を共有し地区内の連携の取り組みを進めます。

（継続）犯罪のない明るいまちづくりを推進するため、各種団体による防犯パトロールの実施や、交通安全啓発活動の推進に努めるとともに、あいさつ・声のかけ合いの推進に努めます。

（継続）子ども向けのイベントをはじめ、お年寄りから若者までが交流し楽しむことができる、地域の資源を生かした魅力的な事業を推進します。

（継続）地区体育協会などが主催するスポーツ大会やイベント、もちずり学習センター主催の各種講座や文化祭などに積極的に参加し、住民相互の交流を深め、生涯スポーツと生涯学習の振興を推進します。

（新規）大波小学校の跡地など地域資源の利活用について地域内で話し合いを行い、魅力ある地域づくりへつなげます。

## III 福祉・健康

【方 針1】地域活動が支えあう、子どもや高齢者にやさしいまちづくりを進めます。

（継続）高齢者等が安心して暮らせるよう、「高齢者等を見守るネットワークづくり」を推進します。

（継続）安心して子育てができるよう、各種団体が連携し、地域で支えあいます。

（継続）福祉関係団体や社会福祉法人等が連携し、子育て世帯や高齢者世帯、障がい者世帯等の生活を支える活動を推進します。

（新規）新型コロナウイルス感染拡大防止などに関する情報を共有するとともに、正しい情報の発信に努めます。

（新規）ふれあいサロンをより活発にし、健康寿命を長くする取り組みを推進します。

## IV 歴史・文化・豊かな自然

【方 針1】歴史と自然資源を活用した、賑わいのある地域交流のできるまちづくりを進めます。

（継続）文知摺観音やじょーもぴあ宮畑、小鳥の森などを結んだ、歴史や自然にふれあう体験コースを紹介するとともに、歴史資源を活用した地域間交流による地元紹介の取り組みを推進します。

（継続）じょーもぴあ宮畑では、じょーもぴあ宮畑活用推進協議会を中心に、地区内の各種団体が連携して各種イベントを開催し、人が集まる賑わいのあるまちづくりを推進します。

（継続）大波城址の地域ぐるみの保全活動や大波住吉神社の三匹獅子舞などの伝承により、地域の史跡や伝統文化を守ります。



【芭蕉ゆかりの地 文知摺観音】

## V 魅力ある地域産業

【方 針1】県内有数の生産量を誇るキュウリ栽培をはじめとする農業や、福島工業団地に立地する企業など、地域産業と共存共栄するまちづくりを進めます。

（新規）地域産業に対する理解を深め、その魅力と誇りを再認識する取り組みを推進します。

（新規）県内有数の生産量を誇るキュウリ栽培については、機械共選の推進などにより、産地の維持発展を図ります。

（新規）NPO法人0073及び地域おこし協力隊による新規就農者発掘の取り組みを支援します。